

## 臨床研究の実施に関する情報公開

金沢医科大学病院では、病院研究倫理審査委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施しています。患者さんが、この研究のために患者さん本人の情報を使用・提供されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。情報の使用等についてお断りになられても、患者さんに不利益になることはありません。

研究課題名	白内障手術前後の瞳孔偏位の変化
研究機関名	金沢医科大学病院
研究機関の長	病院長：川原 範夫
研究責任者	金沢医科大学病院 医療技術部 心身機能回復技術部門 視能訓練士 三田哲大
研究期間	倫理審査委員会承認日 ~ 2027年3月
研究参加拒否 申込受付期間	2026年4月31日 までにお知らせください。 上記の日付以降は、匿名化の処理を行い個人の判別が出来なくなるため研究対象からの除外は出来なくなりますので、研究参加の拒否をされる場合は期日までをお願いいたします。
対象者	2019年6月から2024年11月までに金沢医科大学病院で白内障手術を受けた20歳以上の方
当該研究の意義・目的	白内障手術前後で瞳孔が偏位することが知られています。これらは白内障手術成績に影響しますが、詳細な検討はされていません。そこで、白内障手術前後において瞳孔径、角膜および瞳孔中心、視線の位置関係がどのように変化するかどうかを検討します。
方法および研究で 利用する試料・情報について	本研究は年齢、性別、視力、屈折、角膜前面曲率半径、角膜後面曲率半径、角膜厚、角膜径、前房深度、水晶体厚、眼軸長、瞳孔径を診療情報から使用して解析します。この研究のために、患者さんに新たな検査や費用が追加されることは一切ありません。研究によって得られた知的財産の所有権は研究組織および研究者に属します。集められたデータは学内規程に則り、研究発表後10年間保管され、その後適切な方法にて破棄されます。
外部への資料・情報の提供	外部への提供はありません。
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
資料の閲覧及び研究対象者等の求めに 応じて、研究対象者が識別される 試料・情報の利用又は他の研究機関 への提供を停止する旨について	あなたからのご要望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、この研究の計画や方法についての関連資料をご覧いただくことができますのでお申し出下さい。この研究で得られる結果を実際の治療に結びつけるには、今後さらに研究を進める必要があり、今すぐ、個人の病気の治療などに役立つものではありません。以上のことから、今回の研究では、ご本人に関する解析結果をお知らせする事は想定しておりません。
問合せ先	その他、この研究に関するお問合わせは、下記へご連絡ください。 金沢医科大学病院 眼科 視能訓練士 三田哲大 住所：石川県河北郡内灘町大学1-1 ☎：(代表)076-286-3511 内線(7301)

作成日： 2024年11月14日